

2022年9月27日
NTT東日本 山形支店

山形県立米沢興譲館高等学校での「プログラミング講座」の実施について

東日本電信電話株式会社 山形支店(支店長: 渡会俊輔、以下「NTT 東日本」)は、2022 年度からプログラミングが高等学校において必修となったことや、2025 年 1 月に実施する大学入学共通テストの教科・科目にプログラミングやデータサイエンスに必要な統計処理、情報リテラシーの知識などを試す「情報」が導入される等の学校現場の変化に対応するべく、地域貢献の一環として、2022 年 9 月 28 日(水)に、山形県立米沢興譲館高等学校にて「プログラミング講座」を実施します。

本取り組みは今後の教育分野における ICT 活用の実践を推進するためのフィールドワークも目的としており、講座を通して生徒の「生の声」に耳を傾け、より教育現場に寄り添った ICT 活用のご提案に繋げてまいります。

1. プログラミング講座の概要

(1) 日時

2022 年 9 月 28 日(水) 12:50 ~ 16:50

(2) 生徒

山形県立 米沢興譲館高等学校 2 年生<56 名>

(3) 講座内容:

株式会社セガが公開しているプログラミング学習教材「ぷよぷよプログラミング」を用いて、米沢興譲館高等学校様の生徒に対し、ゲームを構成するソースコード入力方法の説明および生徒との質疑応答等を対面で実施します。

(4) 講師:

ぴぽにあ選手(JeSU 公認ぷよぷよプロプレイヤー、元システムエンジニア)

2. 取り組み背景と今後の活動

(1) 背景

米沢興譲館高等学校では、スーパーサイエンスハイスクール(文部科学省による研究開発指定校)として、社会課題を「自分ごと」として捉え、解決に向けて広い視野を持ち、果敢に挑戦できるサイエンス・イノベーターの育成に取り組んでいます。

その取り組みの一環として、企業・地域との人脈と連携強化を1つの取り組みテーマとしており、今回、株式会社セガの協力を得て、STEAM 教育の実践・発展とその成果の普及に資するプログラミング講座を実施します。

また、今回の講座を通じて、高等学校での教育分野における ICT ツールを活用した取り組みが加速していくきっかけにしたいと考えています。

(2) 今後の活動

2022 年度から、高等学校ではプログラミング教育を必修化され、部活動としても e スポーツが導入される例が増加傾向にあるなど、教育分野の中で、情報技術を基本スキルとして活用する力を身に付けていく必要があります。

今後、県内全公立高等学校において、e スポーツやプログラミングを学べる学校(部活動)運営、教育庁・学校及び学生(保護者)間の情報管理を効率的に運営・管理が出来る学校運営など、教育関係者の負担軽減や生徒(保護者)との繋がりを強くするために『学校運営の DX 化』を目指した取り組みの実証に繋げてまいります。